

地域連携推進センター ニュースレター 〈第66号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8732 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

はじめに

地域連携推進センター 連絡会100回記念



地域連携推進センターの前身である国際・地域連携センターが平成17年7月に設置され、11年が経過するなかで、地域連携推進センターと地域の様々な機関との情報共有の場として月1回開催しておりました“センター連絡会”が、平成28年11月にで通算100回の節目を迎えることができました。これも地域の皆様からのお力添えによるものであり、心より感謝申し上げます。

100回を記念し、地域連携推進センターにてセレモニー、そして11月24日(木)に講演と交流会を開催しました。

今後も「敬地愛人-地域を敬い、人を愛する-」の精神のもと、地域の発展のために歩み続けたいと存じます。



目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 土佐 FBCⅢビジョン懇談会 -Round Table in Tokyo-

p3 産学官民連携推進部門

Topic1. 第5回 ものづくり総合技術展 概要報告
Topic2. 第2回 四国オープンイノベーションワークショップ 出展報告

p4 知的財産部門

Topic1. 第5回ものづくり総合技術展
知財部門・SICO 出展報告

p5 地方創生推進部門

Topic1. 地方創生推進士育成科目(準正課)最新情報

Topic 1. 土佐 FBCⅢビジョン懇談会 -Round Table in Tokyo-

現在、高知県内の食品産業の人材育成事業として9年目を迎えている土佐フードビジネスクリエーター人材創出(土佐 FBC)では、平成20～24年度を第1期、平成25～29年度を第2期として位置付けております。したがって、平成30年度以降を第3期と位置付け、どのような形で事業を継続すべきか、検討することとなっております。

検討するに当たり、土佐 FBC に講師もしくはシンポジウム等の登壇者として関わっていただいた方々にお集まりいただき、専門的知見に基づいた様々なご助言をいただく機会として、「土佐 FBCⅢビジョン懇談会 -Round Table in Tokyo-」を開催しました。



日時:平成28年11月16日(水)13:30～17:30

場所:フクラシア品川クリスタルスクエア3F H ルーム

<ご出席者>

- ・一色賢司 様(北海道大学 名誉教授、一般財団法人日本食品分析センター 学術顧問)
- ・門田直明 様(コーライフクリエイティブ株式会社 代表取締役社長)
- ・鈴木 誠 様(株式会社ナチュラルアート 代表取締役)
- ・西沢邦浩 様(日経 BP ヒット総合研究所 主席研究員ビズライフ局プロデューサー)
- ・長谷川潤一様(一般社団法人食農共創プロデューサーズ 代表理事)
- ・久塚智明 様(株式会社 FBT プランニング 代表取締役社長)
- ・宮本敬久 様(九州大学大学院農学研究科 教授)

(宮本先生はご都合により11月18日(金)に物部キャンパスにおいて開催)

今回は全国でご活躍の皆様との懇談会でしたが、次は高知県内で土佐 FBC に関わっていただいている方々との場として、「土佐 FBCⅢビジョン懇談会 -Round Table in Kochi-」を開催予定です。

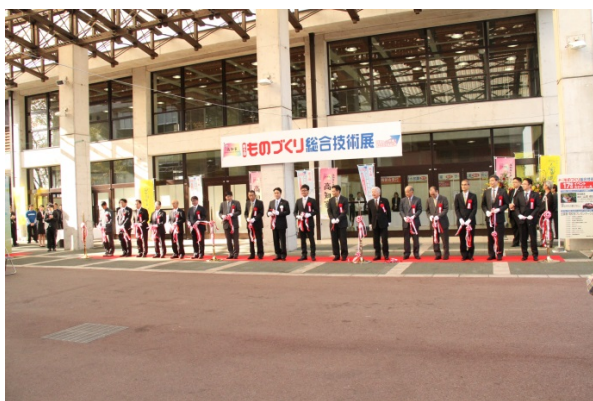


Topic 1. 第5回ものづくり総合技術展 概要報告

11月17日(木)から19日(土)を期間とし、高知ちばさんセンターを会場に、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進することを目的とした『第5回ものづくり総合技術展』が開催されました。大学、民間企業、試験場等から、最新のものづくりの成果展示が行われ、初日の来場者が昨年度の約25%増、期間中20,700名(昨年18,112名)の来場がありました。

本学からは、土佐 FBC 人材創出事業、知的財産部門、SICO に関する事業を出展しました(知的財産部門、SICO サテライトオフィスについては4ページにて後述)。土佐 FBC に関しては、人材育成事業としての全体概要と9年の歩み 及び 成果、また、実際に修了生が開発された商品も展示し、様々な問い合わせも受けました。

今後もこのような場を活用しまして、本学が取り組む地域連携、産学連携事業を多くの皆様にご覧いただきたくともに、更なる連携可能性を見出せるよう努力してまいります。



Topic 2. 第2回「四国オープンイノベーションワークショップ」出展報告

11月2日(水)、愛媛県松山市の にぎたつ会館 において、四国地域の大学、国立研究機関、公設試、高等専門学校、企業、産業支援機関等の研究開発や産業育成に携わる技術者、研究者、コーディネーター、経営者等が最新の技術情報を交換することにより、共同開発や新規事業展開の芽を育てる場を提供することを目的とした「第2回四国オープンイノベーションワークショップ」が開催されました。

本学からは、医学部附属病院薬剤部の宮村充彦部長(教授)、農林海洋科学部の河野俊夫教授が研究成果について講演されました。また、農林海洋科学部の芦内誠教授、康峪梅教授、島村智子准教授、足立亨介准教授、宮内樹代史准教授がポスター発表されました。

当日は、テーマ「健康・介護」、「食糧・食品」、「バイオナノ」ごとに3会場にて計15講演が行われ、約150名の参加者はそれぞれ興味のある講演を選んで聴講されました。ポスター発表においても、内容についての質問や意見交換などが活発に行われ、本学の先生方にとっても今後の共同研究や新規事業開発に向けての良い機会となりました。



Topic 1. 第5回ものづくり総合技術展 知財部門・SICO 出展報告

前頁でもご紹介しました第5回ものづくり総合技術展において、知的財産部門と四国産学官連携イノベーション共同推進機構(SICO) 高知大学サテライトオフィスからも出展いたしました。当ブースにも多くの皆様からのご来場をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

当ブースでは、農林海洋科学部から栽培技術に関するシーズ、また、あかうしを中心とした畜産に関する研究事例について、動画やパネルを用いて来場者にご紹介いたしました。また、看護師さんの現場ニーズに基づき開発された医療カートや点滴スタンドについても、現物をお見せしながらご紹介いたしました。SICOからは、産学連携支援マッチング情報システム(Matching system for Academia Technology Collaboration with Industry : MATCI)をご紹介しました。MATCIとは、四国5大学の大学研究者の研究シーズおよび成果を集約し、企業が求める研究技術情報の検索を容易にすることで、技術マッチングを図り、新規事業展開や製品開発等に結びつけることが出来るWEBシステムです。商品化・実用化例など、カテゴリー別にご覧いただけます。詳しくは以下のWEBページをご参照ください。

(<https://sico-system.ccr.tokushima-u.ac.jp/search/index.html>)

3日間で130名を超える企業関係者等がご来場され、皆様から多くの反響やご意見等をいただきました。また、共同研究に繋がる相談もあり、今後の展開が期待できます。

今後も積極的に展示会等でアピールを行い、企業等と大学との連携に繋げていきます。



Topic 1. 地方創生推進士育成科目(準正課)最新情報

「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」で整備している教育プログラム「地方創生推進士育成科目」(準正課)では、順次受講生の募集を行っていますが、このたび「社長インターンシップ」第2弾の募集を始めましたのでお知らせします。

「社長インターンシップ」は、県内で活躍する中小企業経営者に密着同行し、企業経営者の考え方やリーダーシップなどを直接学ぶインターンシッププログラムです。第2弾では、以下の企業にご参画いただいております。

株式会社サニーフーズ、四国管財株式会社、有限会社積善会、株式会社土佐龍馬の里
ミタニ建設工業株式会社、株式会社南の風社
※参画企業は順次更新されます。

対象者は、高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学に在籍している学部学生です。

「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」では、このほかにも地方創生推進士育成科目(準正課)を整備しており、現在、「土佐 FBC 部分講義」や「UBC インターンシップ」などの準正課を受講中の学生もいます。

詳しくは、「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」ホームページ (<http://www.kochi-cocplus.jp/>) をご覧ください。

受講生募集

地方創生推進士育成科目 4th phase 準正課

社長インターンシップ

～地域の企業を社長から知ろう！～

「社長インターンシップ」は、高知県内で活躍する中小企業経営者に密着同行するインターンシッププログラムです。
本プログラムは、地域企業の実情に直接触れ、課題の認識と解決のための方策を考えることで、地域に定着して貢献することの意義を自分事として捉えることを目的としているもので、県内企業のトップの日々の動きや何げない会話から、企業経営者の考え方やリーダーシップなどを学べるプログラムとなっています。ディープな高知事情や組織運営の課題などを聞きながら、自分たちの課題や悩みをぶつけたり、社長の姿を実感しつつ、学びの範囲で企業の課題解決に向き合うこともできます。

株式会社 サニーフーズ	四国管財 株式会社
事業内容: 回転寿司 寿し一貫、一汁三菜食堂、和風レストランゆうゆう、小僧寿し四国・兵庫西地域本部 所在地: 高知市北御座	事業内容: ビルメンテナンス、クリーンキーパー、定期清掃業務、警備業務、設備業務、病院サポート業務 所在地: 高知市南はりまや町
有限会社 積善会	株式会社 土佐龍馬の里
事業内容: 病院施設管理支援、データ分析サービス、ソフトウェア開発・導入・保守・教育サービス、ロボット・ロボットソフトウェア開発・保守・導入、人材派遣 他 所在地: 高知市大膳町	事業内容: 農産物生産・販売(海外を含む)、農産物の効率的な流通システムの構築、高知産ブランドづくり 所在地: 香美市土佐山田町小田島
ミタニ建設工業 株式会社	株式会社 南の風社
事業内容: 総合建設工事業、舗装工事、建築工事、スポーツ施設、地域エネルギー、土木工事 所在地: 高知市針木東町	事業内容: コーディネート、編集、デザイン、出版 所在地: 高知市神田東赤坂

プログラムや企業内容の詳細はCOC+ホームページをご覧ください。

高知 社長インターン

検索

受講条件	高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学に在籍している学部学生。地域の企業活動に興味のある学生を歓迎します。
実習時間	30時間(12月1日から3月31日までの間で日程調整をします)
相談窓口	高知大学コラボレーション・サポート・パーク(コラボ〜)担当:大槻 高知市曙町2丁目5番1号IKUS(学生会館)2階 TEL.088-844-8932 FAX.088-844-8932 Mail : cobo@kochi-u.ac.jp

社長インターンシップは地方創生推進士育成科目(4th preparation phase 準正課)に位置づけられています。30時間の実習で、地方創生推進士修了要件上の1科目2単位の修得とみなします。

高知大学 COC+ 地(知)の拠点 まちひとしごと創生 高知イノベーションシステム